



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月8日 東

上場会社名 ミヨシ油脂株式会社 上場取引所
 コード番号 4404 URL <http://www.miyoshi-yushi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀尾 容造
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 山下 史生 (TEL) 03-3603-1149
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績 (平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	11,046	3.8	△6	—	92	△72.5	42	△78.5
25年12月期第1四半期	10,640	△4.1	339	10.0	337	3.4	199	14.8

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 △262百万円(—%) 25年12月期第1四半期 765百万円(19.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	0.42	—
25年12月期第1四半期	1.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第1四半期	42,148	19,984	47.4
25年12月期	44,318	20,555	46.3

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 19,960百万円 25年12月期 20,529百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	—	—	3.00	3.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,400	3.2	540	△18.4	590	△16.3	320	△33.3	3.11
通期	45,100	2.7	1,120	43.8	1,170	48.9	660	28.4	6.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期1Q	103,068,954株	25年12月期	103,068,954株
② 期末自己株式数	26年12月期1Q	85,965株	25年12月期	85,965株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期1Q	102,982,989株	25年12月期1Q	102,985,522株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成26年1月1日～平成26年3月31日）における我が国経済は、政府による経済政策を背景に輸出環境が改善する等、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、消費税率引き上げ後の景気後退や海外景気の下振れリスク等が懸念され、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当油脂加工業界におきましても、大手流通の低価格志向は依然として根強く、また円安による原材料価格の高騰により厳しい環境で推移いたしました。

このような状況のなかで当社グループは、市場ニーズを的確に捉えた製品開発と販売活動を推進するとともに生産体制の効率化とコスト削減等の業務改善活動を推し進めましたが、油脂原料価格やユーティリティ価格等の高騰の影響を大きく受けることとなりました。

この結果、売上高は110億4千6百万円（前年同期比3.8%増）、営業損失は6百万円（前年同期は営業利益3億3千9百万円）、経常利益は9千2百万円（前年同期比72.5%減）、四半期純利益は4千2百万円（前年同期比78.5%減）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

① 食品事業

食品事業につきましては、消費の伸び悩みと低価格志向が継続するなか、主要需要先である製パン業界、製菓業界、即席麺業界向けにマーガリン、ショートニング等の主力製品の拡販に注力するとともに、粉末油脂の新規市場開拓にも努めた結果、売上高は前年同期を上回りました。

しかしながら、営業利益につきましては、油脂原料をはじめとする各種原材料価格の高騰に加え、燃料費等のエネルギーコストの上昇により前年同期を大きく下回りました。

その結果、売上高は77億8千4百万円（前年同期比2.1%増）、営業利益は7千7百万円（前年同期比70.6%減）となりました。

② 油化事業

工業用油脂製品につきましては、輸出産業の復調を受け、ゴム、潤滑油業界等への脂肪酸やグリセリンの販売が伸びました。界面活性剤製品につきましても、紙・パルプ分野において家庭紙用薬剤の販売が好調に推移し、化粧品分野においても化粧品原料基剤の販売が堅調に推移するなど売上高は増加しました。

しかしながら、営業利益につきましては、競合との価格競争に加えて油脂原料価格および石化原料価格高騰の影響を大きく受け厳しい状況となりました。

その結果、売上高は32億4百万円（前年同期比8.8%増）、営業損失は1億円（前年同期は営業利益6千6百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ21億6千9百万円減の421億4千8百万円となりました。主な減少は現金及び預金10億3千6百万円、受取手形及び売掛金11億7千4百万円、投資有価証券4億5千3百万円であり、主な増加は原材料及び貯蔵品3億4千3百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ15億9千8百万円減の221億6千4百万円となりました。主な減少は支払手形及び買掛金8億6千7百万円、有利子負債2億9千7百万円、退職給付引当金2億9千1百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ5億7千1百万円減の199億8千4百万円となりました。主な減少は利益剰余金2億6千6百万円、その他有価証券評価差額金3億3百万円であります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の46.3%から47.4%に増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の業績予想につきましては、平成26年2月13日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,598	3,561
受取手形及び売掛金	12,450	11,275
商品及び製品	2,243	2,176
仕掛品	514	561
原材料及び貯蔵品	1,773	2,117
その他	456	669
貸倒引当金	△13	△12
流動資産合計	22,022	20,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,300	4,255
機械装置及び運搬具(純額)	3,493	3,470
土地	5,327	5,327
その他(純額)	556	598
有形固定資産合計	13,677	13,651
無形固定資産		
その他	195	193
無形固定資産合計	195	193
投資その他の資産		
投資有価証券	7,379	6,926
その他	1,085	1,072
貸倒引当金	△42	△44
投資その他の資産合計	8,422	7,954
固定資産合計	22,295	21,798
資産合計	44,318	42,148

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,585	8,717
短期借入金	2,975	2,975
1年内返済予定の長期借入金	4,802	4,602
未払法人税等	103	25
その他の引当金	7	25
その他	1,884	1,855
流動負債合計	19,357	18,201
固定負債		
長期借入金	843	741
退職給付引当金	2,810	2,519
役員退職慰労引当金	528	470
その他	222	231
固定負債合計	4,405	3,962
負債合計	23,762	22,164
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,015	9,015
資本剰余金	5,492	5,492
利益剰余金	4,698	4,431
自己株式	△23	△23
株主資本合計	19,181	18,915
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,347	1,044
その他の包括利益累計額合計	1,347	1,044
少数株主持分	25	23
純資産合計	20,555	19,984
負債純資産合計	44,318	42,148

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	10,640	11,046
売上原価	8,830	9,541
売上総利益	1,810	1,504
販売費及び一般管理費	1,470	1,511
営業利益又は営業損失(△)	339	△6
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	29	102
持分法による投資利益	8	28
為替差益	17	-
その他	15	17
営業外収益合計	73	149
営業外費用		
支払利息	68	44
その他	6	5
営業外費用合計	75	50
経常利益	337	92
特別利益		
有形固定資産売却益	0	-
特別利益合計	0	-
特別損失		
有形固定資産除却損	15	15
特別損失合計	15	15
税金等調整前四半期純利益	322	77
法人税、住民税及び事業税	18	6
法人税等調整額	104	29
法人税等合計	123	36
少数株主損益調整前四半期純利益	199	40
少数株主利益又は少数株主損失(△)	0	△1
四半期純利益	199	42

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	199	40
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	563	△303
持分法適用会社に対する持分相当額	2	0
その他の包括利益合計	566	△303
四半期包括利益	765	△262
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	765	△260
少数株主に係る四半期包括利益	0	△2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,625	2,945	10,570	70	10,640	—	10,640
セグメント間の内部売上高 又は振替高	20	—	20	35	56	△56	—
計	7,645	2,945	10,591	105	10,696	△56	10,640
セグメント利益	263	66	329	10	339	—	339

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,784	3,204	10,989	57	11,046	—	11,046
セグメント間の内部売上高 又は振替高	25	—	25	35	61	△61	—
計	7,810	3,204	11,015	92	11,108	△61	11,046
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	77	△100	△22	16	△6	—	△6

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。